

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

本年度は、新市「まちづくりの基本方針・3」に基づき、学校教育担当及び保健給食担当において、人生の礎となる「生きる力」を身につけた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施した。

学校教育においては、未来を担う栃木市の子どもとして「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を身につけた子どもの育成を目指した。

そのために、教職員の指導力の向上を目的として、教育研究所と連携し、所長の宇都宮大学松本敏教授の指導・助言のもと、学校教育の課題解決の調査・研究や教職員研修の充実を図り、教育講演会や教育研究発表会を行った。

また、教育支援の充実として、専門的な知識を持った学校教育支援専門員や臨床心理士、指導主事による学校訪問や保護者との相談、いじめ等の問題行動に対する対応、指導体制への助言、学校と地域の連携支援等を行った。

教育環境の整備としては、就学援助事務及び教科書無償給与事務、新学習指導要領対応の理科教育備品整備等を行った。

さらに、各学校の特別な支援を必要とする児童生徒への対応として、学習や生活指導の支援を行う学校生活支援員64人（特別支援教育支援員53人、学力向上支援員6人通級教室指導員4人、日本語指導員1人）を配置した。

キャリア（進路）指導については、小学校の校外学習等や中学校の職場体験学習等を通して、勤労の大切さや尊さを学ぶ教育を展開し、児童生徒一人ひとりの将来の生き方を考える力の育成を図った。

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定会を開催し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

むし歯予防事業では、歯科検診及び「むし歯ゼロ学校巡回指導」を実施し、児童生徒に対して歯・口腔衛生の正しい知識と疾病予防の指導を行った。

そのほか、結核健診、就学時健診、教職員の生活習慣病健診等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

学校給食については、児童生徒が正しい食習慣を身に付け、自己の健康保持増進を図ることを目指した。

食事内容については、学校給食における食物アレルギー対応マニュアルの作成や献立の多様化や地産地消の拡大を図るなどして、安全で安心な、子どもたちに喜ばれる学校給食の提供に努めた。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生教育研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなどして、衛生管理

の徹底を図った。

さらに、栄養教諭等による食に関する指導についても、文部科学省委託事業「栄養教諭を中核とした食育推進事業」を受けて研究を推進した。

学校教育担当

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
29	46	92	37	32
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
1	4	-	1	31

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者で記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されていないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員の団体(栃教協)との研修事業、各種研修等に係る補助金及び委託料に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
24年5月1日	7,717	315	3,913	148
25年5月1日	7,549	313	3,975	151
比較	△168	△2	62	3

(6) 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	276	14,910,717
中学校	234	21,229,251
計	510	36,139,968

(7) 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	86	2,680,330
中学校	39	1,988,054
計	125	4,668,384

(8) 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者（人）	支給額（円）
皆川城東小	6	120,000
寺尾中央小	10	108,000
都賀中	4	10,200
西方中	12	36,000
計	32	274,200

(9) 学校教育設備整備費等（理科教育等設備整備費）補助事業

学校教育設備整備費等補助金により、小学校27校、中学校13校の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	2,179,046
中学校	1,129,572
計	3,308,618

(10) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて、学校教育活動を行う臨海自然教室を実施した。

- ・市内22小学校で実施、参加児童数1,195名
(2校は別事業を実施、4校は隔年実施のため未実施)

2 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

栃木第三小、栃木第五小、南小、千塚小、赤麻小、藤岡第二中、認定西方なかよしこども園

イ 研究学校

(7) 市指定人権教育研究学校

- ・栃木三小、栃木東中

- (イ) 市指定外国語教育推進学校
 - ・大宮南小、大宮北小、国府南小、国府北小、東陽中
- (ウ) 市指定小中一貫教育研究学校
 - ・皆川城東小、皆川中
- (エ) 市指定放課後教室研究学校
 - ・南小、大宮南小、吹上小、国府南小、大平東小、大平中央小、赤麻小、藤岡小
- (オ) 市指定学力向上研究学校
 - ・大平東小、大平西小、大平中
- (カ) 市指定セカンドステップ研究校
 - ・国府北小
- (キ) ICT活用研究モデル校
 - ・栃木中央小、栃木第三小、栃木第四小、大平中央小、栃木東中、栃木西中、栃木南中
- (ク) 姉妹校化推進学校
 - 市内全中学校区

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	訪問日	備考
1	栃木中央小	国算社理(生)特支	5月14日(火)	指導案検討
2	栃木中央小	国算社理(生)特支	5月29日(水)	指導案検討
3	栃木中央小	国算社理(生)特支	6月12日(水)	指導案検討
4	栃木中央小	国算社理(生)特支	6月28日(金)	公開研究発表会
5	栃木中央小	国算社理(生)特支	10月30日(水)	指導案検討
6	栃木中央小	国算社理(生)特支	11月8日(金)	公開研究発表会
7	栃木中央小	特支	6月26日(水)	特別支援教育新任担当教員訪問
8	栃木三小	国語・社会	5月8日(水)	共同訪問指導案検討
9	栃木三小	道徳、算数	5月15日(水)	指導案検討(共同訪問)
10	栃木三小	国語、社会	6月12日(水)	指導案検討(共同訪問)
11	栃木三小	道徳、算数	6月19日(水)	指導案検討(共同訪問)
12	栃木三小	各教科等	7月1日(月)	共同訪問
13	栃木三小	実技研修	7月25日(木)	ICT活用
14	栃木三小	講話	8月21日(水)	人権教育に関する講話
15	栃木三小	道徳、全教科	9月18日(水)	指導案検討(人権教育研究学校)
16	栃木三小	道徳、全教科	10月9日(水)	指導案検討(人権教育研究学校)
17	栃木三小	道徳、全教科	10月30日(水)	指導案検討(人権教育研究学校)
18	栃木三小	国語・算数	2月5日(水)	指導案検討(ICT活用)
19	栃木三小	国語・算数	2月20日(木)	ICT活用研究
20	栃木四小	理科	6月26日(水)	
21	栃木四小	特支(ことば)	7月5日(金)	特別支援教育新任担当教員訪問

22	栃木四小	理科	10月24日(木)	教職3年目研修(要請訪問)
23	栃木四小	理科	10月30日(水)	I C T活用研究モデル校
24	栃木五小	国語	6月19日(水)	教職3年目研修
25	栃木五小	各教科等	11月11日(月)	共同訪問
26	南小	各教科等	9月25日(水)	共同訪問
27	南小	国語	11月27日(水)	
28	大宮南小	音楽・算数	6月21日(金)	
29	大宮南小	外国語・道徳	9月26日(木)	外国語教育推進学校
30	大宮北小	算数	7月3日(水)	指導案検討
31	大宮北小	特支	10月2日(水)	特別支援学級教室訪問
32	大宮北小	算数	10月9日(水)	指導案検討
33	皆川城東小	合同研修会	4月24日(水)	小中一貫教育研究
34	皆川城東小	合同研修会	6月19日(水)	小中一貫教育研究
35	皆川城東小	合同研修会	8月1日(木)	ビデオリフレクション研修
36	皆川城東小	理科	10月2日(水)	小中一貫教育研究
37	皆川城東小	外国語活動	11月6日(水)	小中一貫教育研究
38	皆川城東小	合同研修会	2月5日(水)	小中一貫教育研究
39	吹上小	国語	9月25日(水)	
40	吹上小	国語	11月13日(水)	
41	吹上小	国語	1月30日(木)	
42	吹上小	特支(生活単元)	11月7日(木)	特別支援学級教室訪問
43	千塚小	理科	7月1日(月)	
44	千塚小	各教科等	8月7日(水)	指導案検討(共同訪問)
45	千塚小	各教科等	9月19日(木)	共同訪問
46	寺尾中央小	国語・社会	6月21日(金)	
47	寺尾中央小	算数・学級活動	10月2日(水)	
48	寺尾南小	講話(国語・図工)	6月12日(水)	感想文・感想画の指導法
49	国府南小	外国語・算数	6月26日(水)	外国語教育推進学校
50	国府南小	国語	10月23日(水)	
51	国府北小	算数	6月26日(水)	
52	国府北小	算数	10月23日(水)	
53	国府北小	講話	11月27日(水)	人権教育に関する講話・演習
54	大平東小	国語・算数	6月19日(水)	学力向上研究
55	大平東小	国語	10月23日(水)	3年目研修
56	大平南小	算数	6月12日(水)	
57	大平南小	算数	10月29日(火)	
58	大平西小	国語	7月3日(水)	学力向上研究・3年目研修
59	大平西小	道徳	10月9日(水)	

60	大平中央小	国語	6月10日(月)	
61	大平中央小	社会・算数	10月10日(木)	3年目研修(算数)
62	大平中央小	総合・算数	11月20日(水)	ICT活用研究
63	大平中央小	特支	9月26日(木)	特別支援学級教室訪問
64	藤岡小	講話	5月8日(水)	特別活動に関する講話
65	藤岡小	学活	6月14日(金)	
66	藤岡小	養護	7月5日(金)	教職3年目研修(養護)
67	藤岡小	学活	9月18日(水)	3年目研修
68	藤岡小	学活	11月6日(水)	
69	部屋小	国語	6月19日(水)	
70	赤麻小	各教科等	5月29日(水)	共同訪問
71	赤麻小	国語	10月9日(水)	
72	赤麻小	国語	11月6日(水)	
73	三鴨小	国語	6月5日(水)	教職3年目研修
74	三鴨小	国語	10月16日(水)	
75	合戦場小	社会	6月14日(金)	
76	合戦場小	特支(生活単元)	10月17日(木)	特別支援学級教室訪問
77	合戦場小	国語	11月27日(水)	
78	家中小	道徳	11月13日(水)	
79	赤津小	理科	6月24日(月)	教職3年目研修
80	赤津小	国語	10月28日(月)	
81	西方小	講話	5月22日(水)	言語活動の充実に関する講話
82	西方小	国語	6月5日(水)	指導案検討
83	西方小	国語	6月26日(水)	
84	西方小	国語	11月27日(水)	
85	西方小	特支	10月11日(金)	特別支援学級教室訪問
86	真名子小	社会	6月26日(水)	
87	真名子小	外国語活動	9月18日(水)	
88	真名子小	国語	10月22日(火)	
89	真名子小	道徳	12月4日(水)	
90	真名子小	算数	1月17日(金)	
91	栃木東中	英語	7月9日(火)	重点教科・領域等研修「中学校英語科」
92	栃木東中	音楽	10月9日(水)	人権教育研究
93	栃木東中	国語	10月16日(水)	人権教育研究
94	栃木西中	講話	5月30日(木)	ICT活用に関する講話
95	栃木西中	特支	7月9日(火)	特別支援教育新任担当教員訪問
96	栃木西中	理科	10月1日(火)	教職3年目研修
97	栃木西中	理科・英語	11月18日(月)	ICT活用・重点教科「中学校英語」

98	栃木西中	道德	1月22日(水)	
99	栃木南中	社会・英語	7月4日(木)	重点教科「中学校英語」(要請訪問)
100	栃木南中	理科・美術	11月14日(木)	I C T活用研究
101	東陽中	特支(知的・情緒)	6月20日(木)	特別支援学級教室訪問
102	東陽中	社会	10月2日(水)	教職3年目研修(要請訪問)
103	東陽中	英語	12月11日(水)	重点教科「中学校英語」(要請訪問)
104	東陽中	道德	2月5日(水)	教職3年目研修(要請訪問)
105	皆川中	合同研修会	4月24日(水)	小中一貫教育研究
106	皆川中	合同研修会	6月19日(水)	小中一貫教育研究
107	皆川中	合同研修会	8月1日(木)	ビデオリフレクション研修
108	皆川中	理科	10月2日(水)	小中一貫教育研究
109	皆川中	英語	11月6日(水)	重点教科「中学校英語」(小中一貫研究)
110	皆川中	合同研修会	2月5日(水)	
111	吹上中	英語	9月12日(木)	重点教科・領域等研修「中学校英語科」
112	吹上中	道德	9月30日(月)	
113	吹上中	特支(作業学習)	11月7日(木)	特別支援学級教室訪問
114	吹上中	美術	11月11日(月)	教職3年目研修
115	寺尾中	養護(3年研)	7月4日(木)	教職3年目研修
116	寺尾中	道德	7月10日(水)	
117	寺尾中	国語	11月20日(水)	
118	寺尾中	保健体育	1月29日(水)	
119	大平中	特支(学活)	6月11日(火)	特別支援教育新任担当教員訪問(要請訪問)
120	大平中	理科	6月24日(月)	
121	大平中	英語	12月10日(火)	重点教科・領域等研修「中学校英語科」
122	大平中	国語	11月12日(火)	教職3年目研修(要請訪問)
123	大平南中	特支(国語)	6月5日(水)	特別支援教育新任担当教員研修
124	大平南中	数学	10月10日(木)	
125	大平南中	理科	10月16日(水)	
126	大平南中	社会・英語	11月14日(木)	重点教科・領域等研修「中学校英語科」
127	藤岡一中	道德	9月24日(火)	
128	藤岡一中	英語	10月4日(金)	重点教科・領域等研修「中学校英語科」
129	藤岡一中	学活	10月7日(月)	
130	藤岡二中	各教科等	10月30日(水)	共同訪問
131	都賀中	数学	6月20日(木)	
132	都賀中	英語	10月2日(水)	重点教科「中学校英語」(要請訪問)
133	西方中	数学	10月10日(木)	
134	西方中	国語	10月24日(木)	
135	西方中	英語	11月12日(火)	重点教科「中学校英語」

136	西方中	道徳	11月20日(水)	
137	西方なかよしこども園	全教育内容	9月13日(金)	共同訪問

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題一覧表参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で行ってきた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質と指導力の向上と、市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・実施日 1月28日(火) 14:00～
- ・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター(3会場)
- ・口頭発表者 13件(幼1件、小5件、中2件、小・中4件、高1件)
- ・紙上発表者 7件(小5件、中1件、不登校適応指導教室1件)
- ・参加者 市内幼・保・小・中・高等学校等の教職員等 182人

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任を対象に人権教育研修会を開催した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月14日(火)
- ・場所 皆川公民館
- ・講話Ⅰ「栃木県の人権教育推進について」
- ・講師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 神宮司 賢一郎氏
- ・講話Ⅱ「人権教育の進め方」
- ・講師 栃木市教育委員会学校教育課副主幹兼指導主事 野尻 正人
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月5日(月)
- ・場所 大平隣保館
- ・講話 「今、同和問題の現状について考える」
- ・講師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞氏
- ・グループ協議 「各校の人権週間の取組について」
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

(4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手17人を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日のほぼ毎日訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,396
小学校	2,002
小中学校合計	3,398

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育研修会

- ・実施回数 3回
- ・対象 特別支援教育コーディネーター・通級指導教室担当者 45人
小中学校特別支援学級担任等希望者 47人
中学校特別支援学級担任希望者 2人

イ 学校支援員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対象 全支援員

ウ ゆっくり学習会

- ・実施回数 5回
- ・対象 幼稚園・保育園教員等 延べ164人
小学校・中学校教員等 延べ91人

エ 特別支援教育新任担当教員研修

オ 特別支援学級教室訪問支援

カ 臨床心理士や学校教育支援専門員による巡回訪問支援等

(6) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務 (単位：冊)

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	49,252
	前期転学用	190
	後期用	19,917
	後期転学用	169
中 学 校	前期用	41,001
	前期転学用	49
	後期用	-
	後期転学用	38
合 計		110,616

(7) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数 (冊)	費用 (円)
教師用教科書 前後期用	808	330,687
教師用指導書 前後期用	129	1,607,760
合 計	937	1,938,447
各教科指導資料集	231	115,500

(8) 立志式

14歳を迎える生徒たちは精神的にも肉体的にも、子どもから大人へ移り変わる時期である。この青春期にさしかかろうとする少年少女に対し、皆でその成長を祝い、併せて生徒一人ひとりに自立への自覚と理想に向かったの確かな歩みを促す契機として「立志式」を開催した。

学 校 名	実 施 日	該 当 者 数 (人)
栃 木 東 中	1月19日 (日)	95
栃 木 西 中	2月 5日 (水)	186
栃 木 南 中	1月23日 (木)	110
東 陽 中	1月22日 (水)	198
皆 川 中	1月29日 (水)	33
吹 上 中	2月 6日 (木)	109
寺 尾 中	2月13日 (木)	16
大 平 中	2月 2日 (日)	132
大 平 南 中	1月31日 (金)	153
藤岡第一中	1月29日 (水)	99
藤岡第二中	1月22日 (水)	24
都 賀 中	2月 9日 (日)	118
西 方 中	2月 5日 (水)	62
計		1,335

(9) 幼・保・小連絡協議会

ア 代表者会議 (年2回)

イ 全体研修会 (講話)

・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計76人

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区 分	参加者 (人)	期間 (日)
幼稚園・保育園から小学校へ	23	29.5
小学校から幼稚園・保育園へ	24	36

エ 地域別研修会 (栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡地域、各2回)

・参加者：第1回61名、第2回63名

・年長担当者と小学校低学年担当者の情報交換

・アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの作成開始

(10) 地域ぐるみ児童生徒指導

ア 13中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校地区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換やスクールガードリーダー、人権擁護委員及び保護司との合同研究会を開催

・実施期間 4月～3月

ウ 各部会

部会名	実施回数、実施日
小学校部会	6月20日（木）、2月21日（金）
中学校部会	毎月1回
小・中部会	6月20日（木）、10月7日（月）
小・中・高部会	12月3日（火）

(11) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

・適応指導教室通級人数 34人（学校復帰人数24人）

（単位：件）

来所相談	759
電話相談	1,144
学校訪問	68
家庭訪問	211
合計	2,182

保健給食担当

1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき4月～6月実施）

ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者	検診者数	検討対象者数	精密検査不要者	要精検
小学校	7,553	7,547	29	29	-
中学校	4,136	4,132	7	7	-
合計	11,689	11,679	36	36	-

※中学校には国学院中学も含む。

イ 教職員（全教職員 胸部レントゲン間接撮影）

（単位：人）

区分	教職員数	受診者	未受診者	未受診者理由	結核有所見者
小学校	652	630	22	妊娠中・妊娠疑い 28	-
中学校	387	380	7	傷病休暇（育休・休職含む）1	
計	1,039	1,010	29	29	-

(2) 小中学校腎臓検診（4月～6月）

一次・二次検査結果及び三次検査対象者

(単位：人)

区分	検査対象者	検査実施者	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者	要精検者	新規対象者	継続管理者	計
小学校	7,553	7,543	215	84	92	109	201
中学校	3,974	3,954	230	90	103	151	254
合計	11,527	11,497	445	174	195	260	455

(3) 学校心臓検診 (検診5月～6月、4年生のみ9月)

(単位：人)

区分	在籍者数	一次検診		二次検診		二次検診	精密検査
		受診者数	一次有所見者	二次受診者数	要精検者数	省略者数	精検受診者数
小学校一年生	1,153	1,153	93 (8.1%)	51	22 (1.9%)	42	39 (3.4%)
中学校一年生	1,310	1,310	107 (8.2%)	57	27 (2.1%)	50	50 (3.8%)
合計	2,463	2,463	200 (8.1%)	108	49 (2.0%)	92	89 (3.6%)
小学校四年生	1,293	1,293	57 (4.4%)				24 (1.9%)

※ () は有所見率

(4) むし歯ゼロ学校事業「学校巡回指導」

- ・実施期間 5月31日(金)～7月12日(金)までの19日間
- ・実施校 市内小学校27校
- ・参加者 小学1年生1,161人
保護者多数(自由参加)
- ・実施内容 児童指導 歯科衛生士による講話、染めだし、歯みがき指導
保護者指導 児童指導の参観、学校歯科医・歯科衛生士による講話

(5) 定期健康診断(生活習慣病検診)

- ・実施時期 8月～10月
- ・対象 学校教職員(県職)

	受診者数(人)	要精検者数(人)	要精検率(%)
小学校	230 (56)	51 (2)	22.2 (3.6)
中学校	149 (34)	37 (1)	24.8 (2.9)
合計	379 (90)	88 (3)	23.2 (3.3)

※ () 内は胃部X線検査受診者再掲

※血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対象 平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれの児童
- ・被検査者数 1,182人

・検査状況

(単位：人)

項目		人数	合計
栄養 状態	栄養不良		1
	肥満傾向		1
脊椎異常のある者			1
胸郭異常のある者			3
視力0.7未満			158
眼 疾患	結膜炎		14
	その他		18
耳鼻 咽頭 疾患	中耳炎		7
	扁桃腺肥大		3
	その他		74
皮膚 疾患	伝染性		1
	その他		30
歯	むし歯なし		643
	〃 処置者		255
	〃 未処置者		318
その他歯疾病			4
口腔疾病及び異常			12
その他 疾病及 び異常	ぜんそく		130
	アレルギー		101
	心臓疾患		14
	腎臓疾患		4
	川崎病既往		19
	てんかん		6
	その他		146

(7) 出席停止

伝染病及び感染症による欠席児童生徒

(単位：人)

学校	月											
	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	60	66	42	21	16	16	25	52	466	847	390	2,001
中学校	11	7	5	1	6	3	3	12	114	168	174	504
合計	71	73	47	22	22	19	28	64	580	1,015	564	2,505

※8月は夏休みのため実績なし

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	537	55	33	392,630
栃木第三小	405	20	19	75,868
栃木第四小	183	8	5	24,912
栃木第五小	550	43	31	289,018
南小	299	35	26	182,788
大宮南小	56	2	1	3,700
大宮北小	821	44	24	305,895
皆川城東小	176	17	8	68,486
吹上小	339	18	11	95,648
千塚小	185	19	12	74,403
寺尾中央小	85	2	2	9,472
寺尾南小	24	2	2	8,784
国府南小	48	11	9	38,551
国府北小	312	37	21	269,828
大平東小	316	20	15	118,570
大平南小	346	31	23	167,002
大平西小	383	33	24	129,376
大平中央小	677	58	34	356,872
藤岡小	247	23	14	152,522
部屋小	136	6	6	35,838
赤麻小	186	11	6	56,076
三鴨小	182	4	2	17,408
合戦場小	362	1	1	6,156
家中小	196	8	7	27,452
赤津小	148	9	6	20,628
西方小	284	13	6	38,428
真名子小	54	3	1	34,832
小学校計	7,537	533	349	3,001,143
栃木東中	312	56	21	940,096
栃木西中	490	56	33	563,644
栃木南中	299	50	34	283,452
東陽中	605	157	83	761,573

皆川中	109	20	12	116,884
吹上中	273	47	35	201,366
寺尾中	78	23	12	119,022
大平中	352	62	29	286,309
大平南中	492	117	48	624,536
藤岡第一中	314	72	39	492,459
藤岡第二中	73	17	10	66,878
都賀中	380	121	59	607,636
西方中	190	42	24	409,557
中学校計	3,967	840	439	5,473,412
合 計	11,504	1,373	788	8,474,555

2 学校環境衛生管理

区 分	検査日	検査項目	備 考
飲料水 水質検査	5月8日（水）	理化学・細菌検査10項目	水道水、地下水
	12月2日（月）	理化学・細菌・重金属等 検査51項目	地下水 (地下水使用校)
飲料水 放射能検査	6月7日（金）	放射性ヨウ素1項目、 放射性セシウム2項目	地下水 (地下水使用校)
プール水水質検査 プール施設調査	6月12日（水）	水質6項目、施設安全管理調査	2点測定
	6月17日（月）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	6月18日（火）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	6月25日（火）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	7月 8日（月）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	7月16日（火）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
教室内揮発性有 機化合物検査	9月 3日（火）	水質6項目、施設安全管理調査	〃
	8月27日（火）	6項目（ホルムアルデヒド他）	中学校1校
	9月 2日（月）	6項目（ホルムアルデヒド他）	小学校1校
照度検査	11月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～3月	一・二酸化炭素濃度検査	

※ 地下水使用校5校の飲料水水質検査は毎月1回実施（1校は8月末から水道水使用）

3 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食栄養摂取状況

小学校は、ほぼ目標を満たしているが、中学校のカルシウム摂取量が不足してい

る。今後これらの点を考慮して献立を作成し、目標量の摂取に努めたい。

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	643	25.6	21.3	349	2.9	324	0.62	0.60	33.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.40	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	782	30.5	24.6	382	4.0	363	0.78	0.68	39.0

※小学校14校、中学校7校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造																																																																																																													
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (m ²)																																																																																																												
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	537	21	栄養教諭 1	5(1)	鉄筋コンク リート造	618																																																																																																												
		南小	299	13					2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	407	14	栄養職員 1	委託	"	195	栃木東中	313	13	3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	183	10	栄養職員 1	4(1)	"	331	大宮南小	55	6	栃木南中	299	11	4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	550	19	栄養職員 1	委託	"	349	栃木西中	493	18	5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	827	26	栄養職員 1	委託	"	175	国府南小	48	6	6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	339	13	栄養職員 1	委託	"	155	吹上中	274	11	7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	186	8	栄養職員 1	5(3)	"	310	皆川城東小	176	7	皆川中	110	6	8	寺尾中央小学校 給食共同調理場	寺尾中央小	85	6	栄養職員 1	3(1)	"	252	寺尾南小	24	5	寺尾中	78	4	9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	312	14	栄養職員 1	委託	"	194	東陽中	605	20	計	9調理場	21校
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	407	14	栄養職員 1	委託	"	195																																																																																																												
		栃木東中	313	13					3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	183	10	栄養職員 1	4(1)	"	331	大宮南小	55	6			栃木南中	299	11					4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	550	19	栄養職員 1	委託	"	349	栃木西中	493	18	5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	827	26	栄養職員 1	委託	"	175	国府南小	48	6	6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	339	13	栄養職員 1	委託	"	155	吹上中	274	11	7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	186	8	栄養職員 1			5(3)	"	310					皆川城東小	176	7	皆川中	110	6			8	寺尾中央小学校 給食共同調理場	寺尾中央小					85	6	栄養職員 1	3(1)	"	252	寺尾南小	24	5	寺尾中	78	4	9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	312	14	栄養職員 1	委託	"	194
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	183	10	栄養職員 1	4(1)	"	331																																																																																																												
		大宮南小	55	6																																																																																																																
		栃木南中	299	11																																																																																																																
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	550	19	栄養職員 1	委託	"	349																																																																																																												
		栃木西中	493	18																																																																																																																
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	827	26	栄養職員 1	委託	"	175																																																																																																												
		国府南小	48	6																																																																																																																
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	339	13	栄養職員 1	委託	"	155																																																																																																												
		吹上中	274	11																																																																																																																
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	186	8	栄養職員 1	5(3)	"	310																																																																																																												
		皆川城東小	176	7																																																																																																																
		皆川中	110	6																																																																																																																
8	寺尾中央小学校 給食共同調理場	寺尾中央小	85	6	栄養職員 1	3(1)	"	252																																																																																																												
		寺尾南小	24	5																																																																																																																
		寺尾中	78	4																																																																																																																
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	312	14	栄養職員 1	委託	"	194																																																																																																												
		東陽中	605	20																																																																																																																
計	9調理場	21校	6,200	251	9	17(6)																																																																																																														

※()は臨時職員の内数

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
栃木中央小	573	70	40,431	77	44,442	49	28,338	196	113,211
栃木第三小	427	70	30,852	76	33,460	49	21,636	195	85,948
栃木第四小	204	68	13,372	76	15,608	49	10,330	193	39,310
栃木第五小	583	71	40,700	76	44,497	49	28,783	196	113,980
南 小	319	69	22,293	77	24,763	49	16,133	195	63,189
大宮南小	65	69	4,830	76	5,228	49	3,580	194	13,638
大宮北小	865	68	52,174	77	66,400	51	44,426	196	163,000
皆川城東小	188	69	14,172	77	14,733	49	9,401	195	38,306
吹上小	365	69	25,676	76	27,566	49	18,203	194	71,445
千塚小	204	69	13,540	77	15,565	49	10,231	195	39,336
寺尾中央小	103	69	7,101	77	7,903	48	4,987	194	19,991
寺尾南小	36	69	2,526	76	2,800	46	1,728	191	7,054
国府南小	58	68	3,559	76	4,595	49	3,160	193	11,314
国府北小	334	70	24,118	76	26,192	49	16,906	195	67,216
栃木東中	344	69	22,941	74	25,186	49	16,047	192	64,174
栃木西中	530	68	35,232	75	38,884	49	23,846	192	97,962
栃木南中	321	68	22,029	75	24,274	49	15,084	192	61,387
東陽中	651	65	42,331	72	47,043	46	28,780	183	118,154
皆川中	127	68	8,397	75	9,472	49	5,782	192	23,651
吹上中	300	66	19,825	75	22,321	49	13,801	190	55,947
寺尾中	93	66	6,271	75	7,142	49	4,386	190	17,799
合計	6,690	—	452,370	—	508,074	—	325,568	—	1,286,012

(2) 大平地域

ア 学校給食栄養摂取状況

小学校は、ほぼ目標を満たしているが、中学校でカルシウムが不足している。今後、これらの点に十分考慮し、引き続き目標量の摂取に努めたい。

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	656	25.2	21.7	358	2.9	270	0.61	0.58	31
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.40	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	817	30.6	26.0	398	3.7	317	0.79	0.66	37

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	大平学校給食 センター	大平東小	311	12	栄養職員1 栄養教諭1	委託	鉄骨造	989
		大平南小	345	12				
		大平西小	382	13				
		大平中央小	676	21				
		大平中	349	12				
		大平南中	490	16				
計	1調理場	6校	2,553	86	2			

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
大平東小	340	70	23,517	77	25,392	49	16,544	196	65,453
大平南小	370	70	25,674	76	27,463	49	17,793	195	70,930
大平西小	407	70	28,182	77	30,803	49	19,881	196	78,866
大平中央小	714	69	49,396	77	53,733	49	33,647	195	136,776
大平中	380	67	24,789	77	28,669	49	17,477	193	70,935
大平南中	525	69	35,121	77	39,228	49	24,140	195	98,489
センター	23	70	1,708	78	1,919	50	1,220	198	4,847
合計	2,759	—	188,387	—	207,207	—	130,702	—	526,296

(3) 藤岡地域

ア 学校給食栄養摂取状況

小学校は、ほぼ目標を満たしているが、中学校のエネルギーとカルシウムが不足している。今後不足しないよう献立を作成する際に十分考慮する。

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	624	25.8	21	352	2.9	215	0.56	0.58	33
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.40	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	776	31.4	24.9	390	3.7	254	0.67	0.66	39

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	247	9	栄養職員2 (1)	11 (9)	鉄骨造	961
		部屋小	136	6				
		赤麻小	189	6				
		三鴨小	182	7				
		藤岡第一中	308	10				
		藤岡第二中	73	3				
計	1調理場	6校	1,135	41	2(2)	11(9)		

※()は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
藤岡小	268	69	18,554	77	20,115	49	13,088	195	51,757
部屋小	151	70	10,403	75	11,218	49	7,261	194	28,882
赤麻小	207	70	14,212	76	15,125	49	9,635	195	38,972
三鴨小	201	70	13,901	75	14,933	49	9,832	194	38,666
藤岡第一中	335	68	22,115	76	25,339	49	15,299	192	62,753
藤岡第二中	88	69	5,993	75	6,552	49	4,074	193	16,619
センター	16	70	1,120	77	1,158	50	724	197	3,002
合計	1,266	—	86,298	—	94,440	—	59,913	—	240,651

(4) 都賀地域

ア 学校給食栄養摂取状況

今後とも、児童生徒の健康状態を考慮しながら、献立を作成し、対象児童生徒にとって望ましい栄養量の摂取ができるように努めたい。

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640.0	24.0	21.3	350.0	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	670.0	26.7	21.6	342.0	2.7	388.0	0.72	0.57	40.0
中学校栄養摂取目標量	820.0	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.40	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	832.0	32.1	25.1	369.0	3.3	463.0	0.90	0.63	46.0

※小学校3校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	362	12	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,046
		家中小	200	7				
		赤津小	148	6				
		都賀中	380	12				
計	1調理場	4校	1,090	37	2(1)			

※()は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
合戦場小	388	69	26,930	76	29,103	50	19,631	195	75,664
家中小	219	69	14,873	76	16,396	50	10,922	195	42,191
赤津小	164	70	11,639	76	12,437	50	8,261	196	32,337
都賀中	409	68	26,790	76	30,720	49	18,642	193	76,152
センター	17	70	1,190	78	1,326	50	850	198	3,366
合計	1,197	—	81,422	—	89,982	—	58,306	—	229,710

(5) 西方地域

ア 学校給食栄養摂取状況

小学校は、ほぼ目標を満たしているが、中学校で、カルシウムが不足している。

これらの点に十分考慮し、引き続き基準量の摂取に努めたい。

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640.0	24.0	21.3	350.0	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	651	26.0	21.0	361	2.9	280	0.64	0.60	35
中学校栄養摂取目標量	820.0	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.40	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	781	31.0	24.0	366	3.6	293	0.75	0.69	38

※小学校2校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	西方小学校給 食共同調理場	西方小	284	13	栄養教諭1	委託	鉄骨造	569
		真名子小	54	6				

		西方中	190	7			
計	1調理場	3校	528	26	1		

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数	食数	回数	食数	回数	食数	回数	食数
西方小	304	70	22,003	77	24,067	49	15,117	196	61,187
真名子小	67	70	4,921	77	5,431	49	3,430	196	13,782
西方中	208	68	14,224	75	15,811	49	9,677	192	39,712
合計	579	—	41,148	—	45,309	—	28,224	—	114,681

(6) 共同調理場運営協議会の開催

共同調理場運営協議会

- ・開催日 9月5日(木)
- ・場 所 栃木中央小
- ・参加者 委員ほか 24人

(7) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会(献立作成会議)

- ・開催日 4月22日(月)、5月16日(木)、7月5日(金)、8月2日(金)、9月20日(金)、11月29日(金)、12月10日(火)、2月17日(月) 計8回
- ・場 所 吹上公民館
- ・参加者 栄養教諭・学校栄養職員

(8) 学校給食関係職員研修事業

NO	実施日	事業名	場 所	参加者(人)
1	5月21日(火)	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 50
2	7月24日(水)	学校給食調理員研修会(衛生講話・調理実習)	大平健康福祉センター	調理員ほか 30
3	8月 9日(金)	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 50
4	1月23日(木)	給食主任・栄養教諭等研修会	〃	給食主任ほか 50
5	3月25日(火)	学校給食調理員研修会(衛生講話)	栃木市役所	調理員ほか 20

【別表】 学校課題・研究主題等一覧

学校名	研究主任名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	根岸 昭人	かかわり合いの中で、自ら学ぶ子どもの育成 ～かかわり合い 学び合い 自ら考える力 を育てる授業の工夫～	国算社理(生・総) 特別支援	I C T活用研究モデル校 (市指定)
栃木第三小	生澤 通孝	「学び合う児童の育成」 ～考えを認め合い、学び合う学習指導法の工夫～	全教科全領域	人権教育研究学校 I C T活用研究モデル校 (市指定)
栃木第四小	佐々木裕子	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 ～豊かな思考力・表現力を育む学習指導の在り方～	生活科 理科	I C T活用研究モデル校 (市指定)
栃木第五小	服部 雅弘	自ら学び考え、生き生きと表現し合える児童の育成 ～「活用」の学習活動とおとした読解力の育成を目指して～	国語科	
南小	青木 恭子	一人一人を生かし、「伝え合う力」を高める指導法の研究 ～豊かな表現力の育成をめざして～	国語科	放課後教室研究学校 (市指定)
大宮南小	石川 幸子	生き生きと伝え合うコミュニケーション能力の育成 ～「書く・話し合う・表現する」指導の取組～	全教科 全領域	外国語教育推進学校 放課後教室研究学校 (市指定)
大宮北小	日向野香澄	確かな学力を育てる算数指導 ～算数科における基礎・基本の定着と指導法の工夫～	算数科	外国語教育推進学校 (市指定)
皆川城東小	高木 紀之	「豊かな人間性との確かなコミュニケーション能力の育成を目的 とした、小中一貫教育の教育課程の編成の在り方」(継続：第9 年次) ～言語活動の充実を中核とした「生きる力」の育成を視野に～	全教科及び総合的 な学習の時間(こ とのは、生き方) 、外国語活動	小中一貫教育研究学校 (市指定)
吹上小	谷津 弘美	思考力・判断力・表現力をはぐくむ言語活動の工夫 ～自分の考えをもち、生き生きと伝え合える	国語科	放課後教室研究学校 (市指定)

		子どもの育成をめざして～		
千塚小	神澤久美子	言葉の力を高め、自分の思いを表現できる児童の育成 ～ 各教科における言語活動の充実 ～	全教科	
寺尾中央小	落合 和子	生き生きと表現し、学び合う児童の育成 ～ 各教科・学校行事を中心に、言語活動を重視し 読解力・表現力を育む ～	各教科・領域 及び学校行事	
寺尾南小	稲葉かおる	生き生きと伝え、学び合う子どもの育成 ～ 地域（ふるさと）学習の効果的な活用を探りながら～	全教科	
国府南小	小倉友里恵	共にたくましく生きる国府南っ子の育成を目指して ～ 主体的な学び合いを通して～	全教科	外国語教育推進学校 放課後教室研究学校 (市指定)
国府北小	亀田 浩貴	自ら学び、自分の考えを表現できる児童の育成 ～ 算数科における言語活動の充実を目指して～	算数科	外国語教育推進学校 セカンドステップ実践学校 (市指定)
大平東小	竹之内敬子	ともに学び、考えを深め、互いに高め合おうとする 子どもの育成 ～ 伝え合う場の設定の工夫を通して～	国語科 算数科	学力向上研究学校 放課後教室研究学校 (市指定)
大平南小	田上 茂喜	学び考える意欲を高めるための算数的な思考力や 表現力の育成 ～ 基礎・基本の定着をふまえた算数的活動の工夫～	算数科	
大平西小	小林 澄江	共に学び自分の思いや考えを表現できる児童の育成 ～ 言語能力の習得とその活用を図って～	全教科 全領域	学力向上研究学校 (市指定)
大平中央小	井上 淳	自ら考え、友達とかかわりながら共に学び合う授業創り ～ ICT機器の効果的な活用を通して～	全教科	ICT活用研究モデル校 放課後教室研究学校 (市指定)

藤岡小	富山 聡	集団の一員として、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度の育成 ～特別活動における望ましい集団活動の指導の工夫～	特別活動	放課後教室研究学校 (市指定)
部屋小	杉森 貴子	思考力・表現力を高める指導と評価の工夫 ～(サブテーマは、各自が設定する)～	全教科 全領域	
赤麻小	阿部 啓子	「確かに読み取り、自ら表現できる児童の育成」 ～言語活動の充実を通して～	全教科 全領域	放課後教室研究学校 (市指定)
三嶋小	出井久美子	言葉の力を高め、思いを伝え合える子の育成 ～国語科の指導を中心として～	国語科	
合戦場小	大岡 裕	自他のよさを認め合い、生き生きと活動できる児童の育成 ～温かな人間関係づくりと コミュニケーション能力を高める授業実践を通して～	全教科 全領域	人権教育総合推進地域事業 (文科省指定)
家中小	柳 裕史	自ら学び生き生きと活動できる児童の育成 ～人権意識を伴った言語活動の充実による コミュニケーション力の向上をめざして～	道徳 国語科	人権教育総合推進地域事業 (文科省指定)
赤津小	布川 英子	伝え合う力を高める児童の育成 ～言語活動を通して～	国・社・算・理・ 生	人権教育総合推進地域事業 (文科省指定)
西方小	飯塚 圭子	思考力・判断力・表現力を育成するための学習活動の工夫 ～国語科における文学的な文章を読み取る指導を通して～	国語科 (文学的な文章に ついて)	人権教育総合推進地域事業 (文科省指定) 学業指導の充実に関する調査 研究協力校 (県教委指定)
真名子小	橋本 圭子	人とつながり、たくましく生きる 真名子っ子の育成を目指して ～思考力・判断力・表現力を高める授業の工夫～	全教科 全領域	人権教育総合推進地域事業 (文科省指定)

栃木東中	安達 昭一	「学び合う力を高める言語活動の工夫」 ～自他の人権を尊重し、共に学び合う生徒の育成を目指して～	全教科 全領域	人権教育研究学校 ICT活用研究モデル校 (市指定)
栃木西中	古橋 奈美	言語活動を充実させ、コミュニケーション力を高める学習指導 のあり方 ～学習習慣の徹底とICTを活用して、 分かって楽しい授業展開を目指して～	全教科 全領域	ICT活用研究モデル校
栃木南中	出井 宏和	学ぶ意欲をはぐくむ指導法の工夫 ～学ぶ楽しさ・充実感を実感できる授業を目指して～	全教科 全領域	ICT活用研究モデル校
東陽中	大島 正悟	主体性と協調性をもって、自分の未来を拓く生徒の育成 ～個が伸びる協同学習の在り方を求めて～	全教科 全領域	外国語教育推進学校 (市指定)
皆川中	新榎 勇一	豊かな人間性との確かなコミュニケーション能力の育成を 目的とした、小中一貫教育の教育課程の編成の在り方について (継続：第9年次) - 言語活動の充実を中核とした「生きる力」の育成を視野に -	全教科及び総合 的な学習の時間	小中一貫教育研究学校 (市指定)
吹上中	齊藤 雄輔	言語活動の充実に向けた指導方法について ～自己の考えを積極的に伝え合える生徒を目指して～	全教科	
寺尾中	江田 訓子	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫・改善 ～言語活動の充実を通して学び合う関係づくりを中心に～	全教科 全領域	
大平中	山田 恒夫	「共に学び、高め合う生徒の育成」 ～言語活動の充実を図って～	全教科	学力向上研究学校 (市指定)
大平南中	横田 昇	「表現力を高める指導と評価の工夫」 ～聴く力を高め、自分の考えを表現できる 生徒の育成をめざして～	全教科 全領域	
藤岡第一中	倉持 敬子	「確かな学力を育む指導法の工夫」	全教科	

		～言語活動や学び合い活動の充実を目指して～		
藤岡第二中	田中 範和	確かな学力の向上を付けるための授業力の向上 ～知識・技能を習得し「自ら問える」生徒の育成を目指して～	全教科	
都賀中	増山 克己	共に高め合い、主体的に学習に取り組む生徒の育成 —基礎基本の習得により、確かな学力を身に付けさせる 指導及び評価の工夫—	全教科 全領域	人権教育総合推進地域事業 (文科省指定)
西方中	井寺 聡	確かな学力を育む学習指導の工夫・改善 ～コミュニケーション能力の向上を目指して～	全教科 特別活動	人権教育総合推進地域事業 (文科省指定)

* 表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。